

# TOTO

## 施工説明書

### 自閉バルブ（自動水止めタイプ）



### TH743-2型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。  
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。



## 1 安全上の注意

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

	<b>警告</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

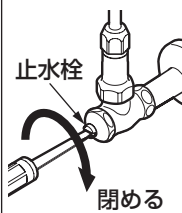
### 警告



必ず実行

自閉バルブを取り外す際は、必ず止水栓または配管部の元栓を閉めてから行う

高温の湯が出て、やけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



### 注意



禁止

自閉バルブの先端(押し棒)を指で押さない

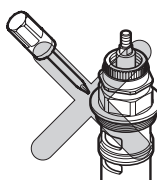
押しボタン・ブッシュを組み付けずに押すと、バルブが正常に作動しなくなり止水不良のおそれがあります。



分解禁止

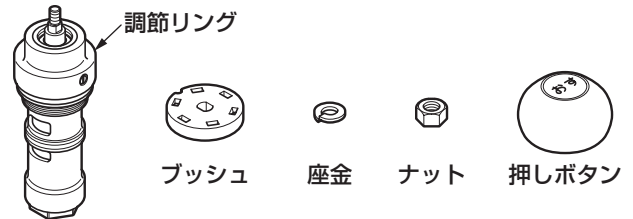
自閉バルブは絶対に分解しない

特殊組立をしておりますので破損します。



## 2 部品の確認

次の部品があることを確認してください。



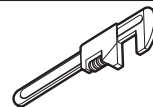
自閉バルブ本体

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

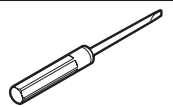
## 3 取り付け前に

交換には、次の工具が必要です。事前にご準備ください。

モーター  
レンチ



マイナス  
ドライバー



## 4-1 取替方法

### 1-1 旧自閉バルブの取り外し

- ① 止水栓を閉める。
- ② 押しボタンを押して水が出ないことを確認する。
- ③ 押しボタンを強く引っ張って外す。

#### 注意

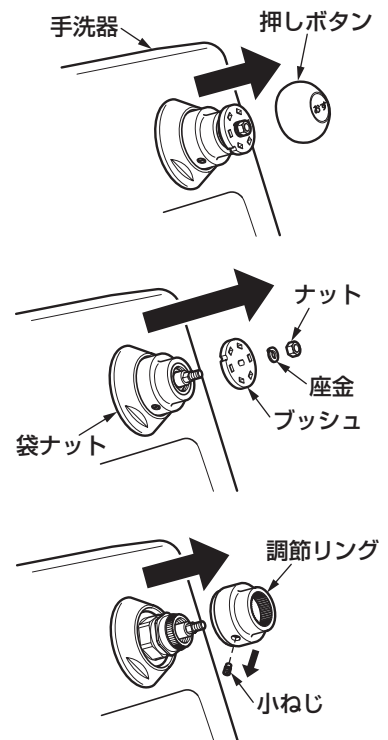
押しボタンは、はめ込み式のため、強く引くと抜けます。

- ④ ナットをゆるめて、座金とブッシュを取り外す。

#### 注意

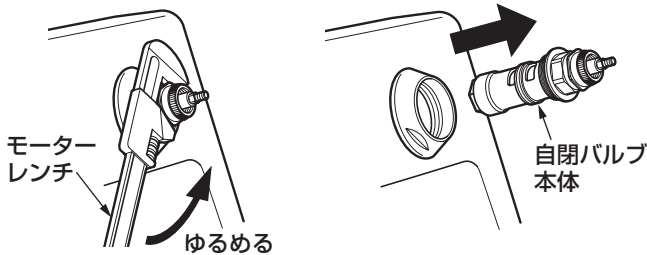
袋ナットはゆるめないでください。  
給水金具が落下するおそれがあります。

- ⑤ 調節リングは小ねじをゆるめて外す。



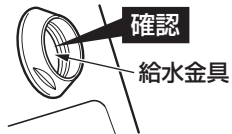
## 1-2 旧自閉バルブの取り外し(つづき)

- ⑥ モーターレンチでバルブ本体をゆるめて取り出す。

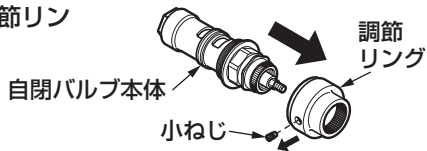


## 2 新自閉バルブの取り付け

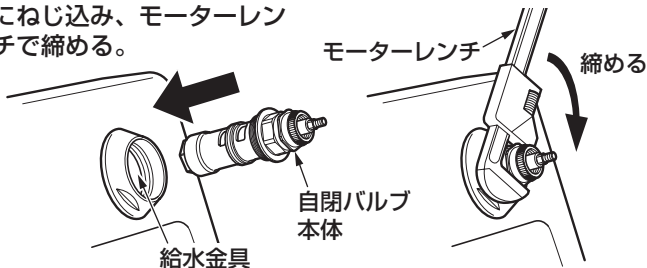
- ① 給水金具に異物がないことを確認する。



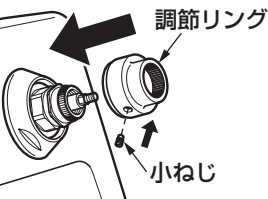
- ② 小ねじをゆるめて調節リングを外す。



- ③ 自閉バルブ本体を給水金具にねじ込み、モーターレンチで締める。



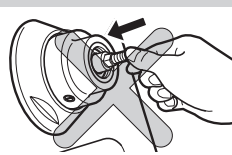
- ④ 調節リングをはめて、小ねじで固定する。



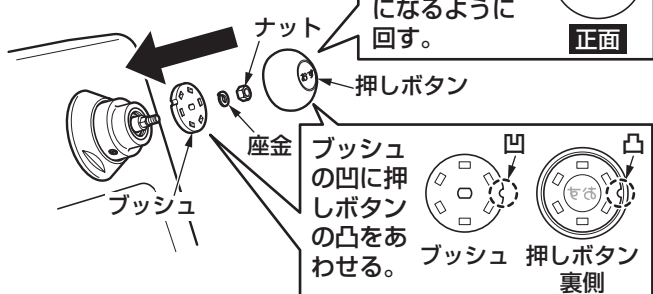
### 注意

押しボタンをセットするまで先端(押し棒)を押さないでください。

自閉バルブが正常に作動しなくなるおそれがあります。



- ⑤ ブッシュ、座金、ナットを取り付けて、押しボタンをはめる。

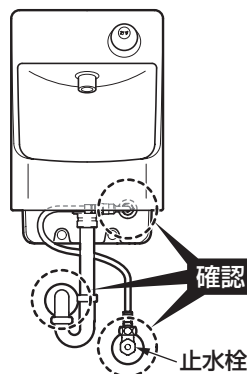


## 1. 取り替え完了後の確認

取り付けが完了したあと、次の方法で確認を行ってください。

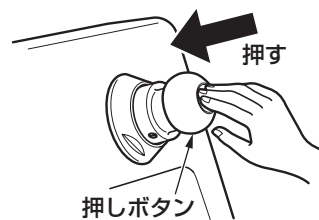
### <水漏れの確認>

- ① 止水栓を開ける。
- ② 止水栓などの接続部から水漏れがないか確認する。



### <水を出す・止める>

押しボタンを押すと水が出る。  
※一定時間水が出たあと、自動的に止まります。



## 2. 水勢・吐水時間の調節

### 1. 水勢の調節

使用時に水飛びしない程度に止水栓で水勢を調節してください。

### 2. 1回分の吐水時間の調節

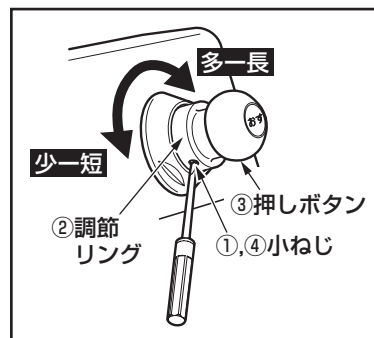
次の要領で適切な吐水時間に調節してください。

なお、吐水時間の最大は60秒程度です。

- ① 調節リングの小ねじをマイナスドライバーでゆるめる。
- ② 調節リングを回して吐水量または吐水時間を調節する。

時計回りに回すと吐水量が多くなり、吐水時間が長くなります。

反時計回りに回すと吐水量が少なくなり、吐水時間は短くなります。



- ③ 押しボタンを押して吐水量または吐水時間を確かめる。

- ④ 調節が終わったら、調節リングが回らないよう小ねじを十分に締め付ける。

※小ねじはゆるまないように十分に締め付けてください。  
※押しボタンは取り付け後、“おす”が正面の位置になるように回してください。